

磐田市

自治会連合会だより

回 覧

VOL.6

平成20年3月1日発行

発行：磐田市自治会連合会

編集：磐田市自治会連合会総務部会

連絡先

磐田市自治会連合会事務局

☎(0538) 37-4811

〈市自治振興課〉

▼ジュビロフェスティバル(豊岡東地区)



▲地区防犯研修会(西貝地区)

三〇七単位自治会からなる自治会連合会が発足して、3年が経過いたします。今日まで、各々の組織が歴史と運営が異なる中で活動に戸惑いもおきましたが、自治会長・役員の皆さんのご理解・ご協力により、活動の基軸である「安心・安全で住み良いまちづくり」に向かって、一体感を持った活動へと一歩ずつ歩きはじめました。人と人との関係の希薄化が進行



自治会連合会長
杉田 友司

「活動を振り返り更なる前進を」!!

し、また、住民意識・価値観の多様化により、住民合意形成の難しさや住民の事業参加の低下、自治会役員の選出に難航している自治会もおきています。一方、地域社会においては、少子高齢化社会の中で住民同士が協力し「支え合う」必要が増してきており、自治会の役割と力が今日ほど求められている時はないと強感しています。このような問題を抱えながらの自治会活動であり、自治会役員の皆さんには大変なご苦労をお掛けしているわけですが、然しながら、これらの問題全てを行政に依存する環境には困難があります。難しいけれども、地域社会の舵取り役である自治会が中心となって、地域で人々が安心して暮らすことのできる生活圏を行政と一緒に(協働)に知恵を出して、創りあげて行く



▲竜洋駅伝大会(竜洋支部)

▼フェスティバル豊田(豊田支部)



▲合同敬老会(福田支部 7番組・15番組)

時代を迎えたと思います。そうした観点に立つて、自治会連合会は次の事項を中心に活動を進めてきました。

- ・地区自治会の組織体制づくり
- ・単位自治会要望の行政実行促進
- ・行政情報の住民への伝達
- ・自治会加入促進政策
- ・防犯組織体制づくりと活動
- ・環境美化活動
- ・多文化共生社会に向けての活動
- ・行政各種審議会等への積極的参画

各項目には課題も残されており、ますが、その対応にはスピードを持って努力したいと思っています。

どのような組織も活動の反省をする事により前進があると思います。その中で、自治会は地域社会のために何ができるのか、何をしなければならぬのかを考えながら、皆さんの協力を頂き前進をして行きたいと思っています。

まちづくり活動アルバム



通学合宿



環境美化行動



ポスターコンクール



地域づくり



環境部視察研修



自治会長研修会

▼地区会議選出地区

支部名	選出自治会
磐田支部	今之浦地区
福田支部	南地区
竜洋支部	西地区
豊田支部	井通地区
豊岡支部※	オブザーバー参加

み、少しづつ顔が見えてきた様子が報告されました。今後も根気強く継続して取り組まれています。

9月の第1回会議では、各地区が戸惑いながらもそれぞれの課題にあった手法で取り組み始めることを確認しました。

12月の第2回会議では、各地区の取り組みが報告され、ポルトガル語版広報の配布や声かけ活動に取り組み、増加する在住外国人市民との共生に自治会として取り組んでいくため、多文化共生社会取組推進地区会議を設立しました。

多文化共生社会取組推進地区会議



▲ポルトガル語版広報紙を活用しよう



▲顔の見える関係づくりをしましょう



▲第2回推進地区会議

富岡東地区安心・安全 ネットワーク会議発足！

富岡東地区自治会が昨年7月14日に富岡東地区安心・安全まちづくりネットワーク会議を発足しました。発足式では参加者全員で宣言文を読み上げ、「住民が安心して暮らせるまちづくりの推進」を誓いました。

この組織は富岡東地区の各団体が協力しあつて、「地域の安全は地域で守る」自主防犯意識を高め、防犯活動を自治会事業の一環と位置づけるため発足しました。

磐田支部以外では初の地区防犯組織の設立となります。今後は各支部にも設立を推進し、ネットワークをさらに広げていきます



▲見守りボランティアのみなさん



▲通学路に立って子どもたちの下校を見守っています

◆活動方針

- ・私たちの地域は、警察や行政に頼ることなく、「地域の安全・安心は地域で守る」という考え方に立脚し、防犯活動を自治会事業の一環として位置付ける。
- ・地区内の組織や住民が防犯活動に参加する体制を確立する。
- ・最も被害に遭いやすい子供たちの、登下校時等のパトロール活動を実施する。
- ・防犯活動をととして、防犯意識の高揚と、地域内の事件・事故防止に努め防犯環境づくりを推進する。



▲豊田東小学校体育館で開催した発足式

豊岡東地区で 青色パトロール開始！

豊岡東地区自治会が昨年12月6日に青色防犯パトロール出発式を行いました。

出発式は、年末の全市一斉パトロール初日に併せ開催され、地区住民約40人が参加しました。式の後、3台のパトロール車で地区内を巡回しました。

市内各地で青色回転灯パトロールが実施され、犯罪抑止効果もあることから、豊岡支部内の自治会では初となる導入を試みました。青色回転灯装備車両は、遠くからでもよく目立つことから広域的な犯罪抑止効果を期待しています。



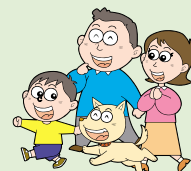
▲3台の車両が一斉に地区内パトロールに出発



▲地区自治会で開催した出発式

機動力で防犯！

地域住民の安心安全を目指し、青色防犯パトロール隊を編成し巡回を始めました。当地区は人家が分散し防犯灯も少ない田舎の地域ですから機動力を優先した手法を採らざるを得ません。おかげさまで役員のみなさんが率先して車を提供し、編成隊の人材も確保し頑張っています。防犯意識の象徴として大いに意気が上がっています。



▲豊岡東地区
乗松地区長

自治会要望の実現に向けて市へ申し入れ

生活道路や水路等の改修に係る自治会要望の実施率向上に向けて、本会では継続して市に申し入れをしてきました。10月23日(火)には、正副会長6名で市長・副市長と面談し、各自治会の思いを伝えました。

その結果、全てではありませんが今年度の補正予算により追加して対応するとして、市議会11月定例会において補正予算が計上されました。

今後は補正予算ではなく、当初予算の中で効率的に工事を実施していただけるよう引き続き要望していきます。



▲自治会の熱い思いを伝えます

市議会議員定数の削減を要望しました



▲河島議長・高安副議長に要望書を手渡す杉田会長

12月11日(火)、杉田会長以下6名の役員で、市議会の正副議長に議員定数の削減要望を提出しました。

①静岡県内で法定定数の上限を定数としている市が本市だけであること、②行財政改革によるスリム化が進められている中で、議会においてもスリム化を検討してもらいたい等の理由により、役員会の中で慎重に検討を重ねてきました。

今後は市議会の動きを注視していきます。

自治会加入促進パンフレットを配布しています

自治会連合会では、自治会加入の促進を目的として、自治会の案内パンフレットを制作しました。普段は、新しく磐田市へ引越をしてきた方を対象に、市民課の窓口にて、配布を依頼しています。自治会においても、未加入者等への説明などにお役立てください。利用を希望される場合は事務局(自治振興課または各支所地域振興課)で配布していますので、ご連絡ください。



▲自治会加入のご案内

編集後記



編集委員長
村松伸洋(上神増)

「協働」・・・安心・安全のまちづくりのキーワードです。これはその文字のつくりが示すように、三つの力を足して人が動くことでしょう。

本号では、自治会連合会の今年度の動きをまとめてみました。連合会の主張を増幅し、事業を推進してきたことをご理解いただきたいと思います。

市では今後、支所に担当職員を置いたり、(仮称)協働のまちづくり推進条例を制定し、事業を推進する計画とのことです。協働の主体となる市民(自治会、行政、議会、企業、NPOなどの相互信頼のもと)と確かな情報の共有が大切になってきます。このたよりが、確かな情報を市民にお届けする一助としたいと願っています。